



天文資料

2023年6号

令和5年度 第3号 (6月号)

令和5年5月20日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館

星もろし

<夏至の日>

1年中で、夜が一番短くなるのが夏至の日です。今年の夏至は6月21日です。

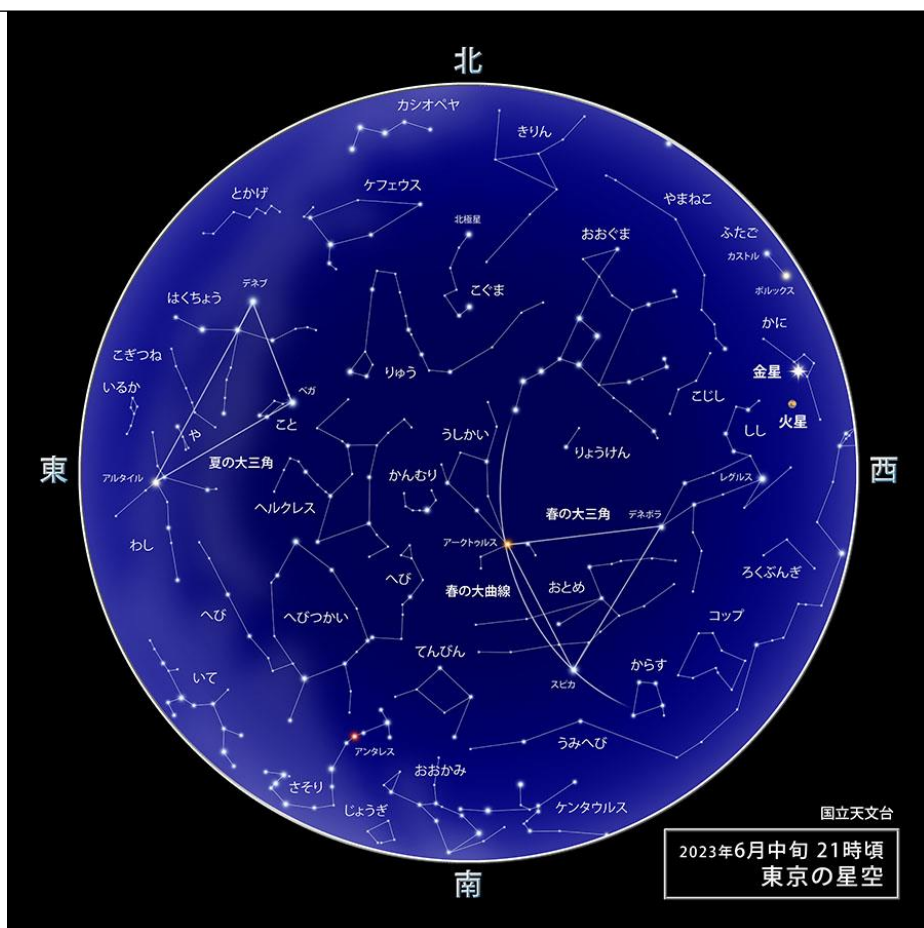
空がすっかり暗くなった頃には、春の星座は西に傾き始めています。それを追いかけるように、東の空からは夏の星座が昇ってきます。

日の入り後の西の空には金星が明るく輝いています。金星は4日に東方最大離角を迎えます。金星の近くには火星も見えます。明け方には、南東の空に土星が、東の空に木星が見えています。

今月は目立った天文現象はありません

が、惑星や、惑星と月が近づく様子を楽しみましょう。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ・ 4日 満月/金星が東方最大離角 | ・ 18日 新月 |
| ・ 6日 芒種(太陽黄経75度) | ・ 21日 夏至(太陽黄経90度) |
| ・ 11日 入梅(太陽黄経80度)/下弦 | ・ 26日 上弦 |



月が土星・木星・金星・火星に接近する日

・ 10日、11日、土星に見かけ上、月が接近します。11日の方が見えやすいです。

・ 14日の朝、木星に月が近づきます。東の低空に注目してみましょう。

・ 22日には、金星と火星に月が近づきます。月も金星も明るいのですすぐに見つけることができるでしょう。火星は、月からすぐ左下に目を移すと見えているはずで、明るいときには赤い色が大変目立っていたのですが、今はそれほど明るくないため、色まではわからないかもしれません。目印がないと探しづらくなっている火星を見つけるよい機会です。